

第1回～第6回大会比較表(報告書抜粋)

項目	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
キャッチフレーズ サブキャッチ	「世界のウチナーンチュがやってきた！！」 「カチャーシーで、心はひとつ」	「海を越え、言葉を超えて」 Now is the time for we Uchinanchu to work together for a deeper understanding	「未来—ちゅら夢 心にのせて」	「ひろがるチムグクル つなげるチムチュラサ」	「ちゅら島の 魂響け 未来まで」	「ウチナーの 躍動・感動 世界へ響け」
開催年月	平成2年(1990年) 8月23日(木)～26日(日)	平成7年(1995年) 11月16日(木)～19日(日)	平成13年(2001年) 11月1日(木)～4日(日) ※平成12年度に沖縄サミットがあつたため開催年度をずらした	平成18年(2006年) 10月12日(木)～15日(日)	平成23年(2011年) 10月13日(木)～16日(日)	平成28年(2016年) 10月27日(木)～30日(日)
参加者数	海外:約2,400人 入場者:47万人	海外:約3,400人 入場者:52万人	海外:約4,000人 入場者:27万人	海外:約4,400人 入場者:32万人	海外:約5,300人 入場者:42万人	海外:約7,400人 入場者:43万人
開催場所	沖縄コンベンションセンター、 宜野湾市立体育館 他	沖縄コンベンションセンター、 宜野湾市立体育館 他	沖縄コンベンションセンター、 宜野湾市立体育館 他	沖縄コンベンションセンター、 宜野湾市立体育館 他	沖縄セルラースタジアム那覇、 沖縄コンベンションセンター 他	沖縄セルラースタジアム那覇、 那覇エリア 奥武山運動公園 他
大会決算額 ※第1回のみ 予算ベース	272,017千円	358,210千円	416,326千円	334,666千円	365,343千円	355,172千円
開催の目的等	「世界のウチナーンチュネットワーク」の構築 世界に雄飛し、活躍しているウチナーンチュは沖縄の貴重な人的資源である。これらの財産を経済、文化、学術等の各分野において、本県を要として結びつけ、有機的に機能させるためのネットワークを確立する。	世界各地に在住するウチナーンチュ等、本県との関係者を全世界的なネットワークで結び、経済、芸能等の各分野において、人的・物的交流を促進、さらに一層強力に進展させ、双方の社会・経済の発展や活性化に資するとともに、我が国の「南における国際交流拠点の形成」を目指す。	世界各地で活躍するウチナーンチュを中心とする人的ネットワークを拡大発展させ、「世界の架け橋」を構築し、経済等あらゆる分野にわたる持続的な交流を促進し、相互の発展と活性化に寄与するとともに、新たな世紀を迎え、本県が国際交流の拠点として飛躍することを目指す。	移住者世代の功績を踏まえ、ウチナーネットワークを担う次世代の育成を図る大会とし、世界に広がるウチナーネットワークの継承さらなる深化・拡充を目指す。	ウチナーネットワークを持続的に発展させるとともに、世界に向けた新たなネットワークの展開を目指す。「沖縄21世紀ビジョン」に謳われる「世界に開かれた交流と共生の島」の実現に資する。	ウチナーネットワークを持続的に継承、発展させるとともに、沖縄独自のソフトパワーを国内外に発信し、その魅力と可能性を活用していく沖縄の未来を切り開いていく。